＜魏 230年＞ ＜蜀漢 230年＞ ＜呉 230年＞

230年

黄龍二年（呉）

皇帝

孫権（呉大帝）

皇后

（空位）

皇太子

孫登

三公（呉）

丞相：顧雍（前太常）

その他の要職（呉）

太常：陳化（兼尚書令）？
光禄勳：？
衛尉：？
太僕：？
廷尉：？
大鴻臚：？
宗正：？
大司農：？
少府：？

大司馬：？
大将軍：？
驃騎将軍：？
車騎将軍：？
衛将軍：？
上大將軍：陸遜

主な事件

- 二年春正月、魏は合肥新城を作る。《三国志呉書呉主権伝》
- 詔して都講祭酒を立てる。それによって諸子を教え学ばせる。將軍の??、諸葛直を遣わして、甲士萬人を率いて海を渡り、夷洲及亶洲を求めさせた。亶洲は海中に在る。長老が傳えて言うには秦の始皇帝は方士の徐福を遣わして童男

童女數千人を率いて海に入り、蓬萊神山及仙藥を求めさせたところ、この洲に留まって還えらずと。世が移りその子孫が數萬家になっているという。聞くところではその人民は時に會稽で布の売買をすることがあるという。會稽の東縣の人が海を航行して風に遭遇し流れて亶洲に行った者があるという。遥かに遠く、得るべきところ無く終わり、但夷洲で數千人を得て還えった《三国志呉書呉主権伝》

誕生者

死没者

注

▲PAGE TOP
229年＜＜　＞＞231年